



NOVEMBER 1. 2019

Newsletter from Curator COURSE of Seijo University

CONTENTS

- § 1- 学芸員課程カリキュラム
卒業生の主な就職先
令和元年度 博物館実習依頼館園
- § 2- 巻頭言「語り部としての学芸員」
成城大学文芸学部教授 相澤正彦
- § 3- 学芸員名鑑
第2回 「為せばなる」
広島市現代美術館 学芸員 角奈緒子
第3回 「学芸員になる前、なった後」
郡山市立美術館 主任学芸員 富岡進一
- § 4- 執筆者紹介・編集後記

成城大学学芸員課程ニュースレター

vol. 03



学 芸 員 課 程 の 基 本 の 『 き 』

・学芸員資格取得要件（文芸学部生のみ対象）

成城大学で学芸員資格を取得するためには、まず学芸員課程に登録し、各種ガイダンスに出席したうえで、①と②を満たす必要があります。

①「必修科目」19単位、「選択科目」を2系列以上にわたって8単位以上修得

②学部を卒業（学士の学位を取得）する

大学院生の場合は、①を満たした時点で資格が取得できます。

なお、「必修科目」のうち、博物館実習については、学内での講義のほか、博物館や美術館等で実習を行う必要があります。

※詳細は文芸学部履修の手引を参照してください。

・学芸員資格取得までの流れ

・ 1 年次

- ① 学芸員課程登録説明会（3月）
- ② 博物館学芸員課程費（5,000円）納入

・ 2 年次

- ① 学芸員課程科目の履修登録（3年次に「博物館実習」を履修するためには、学芸員課程必修科目のうち「博物館概論」および「博物館教育論」を含む8単位の修得が必要）
- ② 博物館実習先開拓ガイダンス（10月～11月）
- ③ 博物館実習先の開拓
- ④ 博物館実習 次年度履修許可者発表（3月）

・ 3 年次

- ① 学芸員課程科目の履修登録
- ② 博物館実習マナー講座、博物館実習直前ガイダンス（5月）
- ③ 博物館実習費（10,000円）納入
- ④ 各館園での博物館実習（5月～12月）

・ 4 年次

- ① 学芸員課程科目の履修登録
- ② 学芸員資格取得者発表（3月）
- ③ 学芸員資格証明書交付（学位記授与式の日に教務部にて配付）

そ の 他

学芸員資格取得の最大の関門となるのが博物館実習です。博物館実習先については、各学生の希望に基づき、学内選考や各館園での選考の後、決定されます。事前に様々な館園を訪問し、特色や展示方法等を学ぶとともに、履歴書の書き方や自己PR、志望動機など事前に準備をしておきましょう。

卒業生の主な就職先

（博物館・美術館等文化財関係施設）

北海道立帯広美術館 北海道立近代美術館 北海道立函館美術館 青森県立郷土館 棟方志功記念館 八戸市美術館 宮城県美術館 木の博物館吉成銘木店 郡山市立美術館 みちのく民俗文化研究所 茨城県近代美術館 小杉放菴記念日光美術館 栃木県立博物館 群馬県立自然史博物館 群馬県立館林美術館 群馬県立歴史博物館 高崎市美術館 朝霞市博物館 うらわ美術館 川口市教育委員会 川越市立博物館 埼玉県立近代美術館 埼玉県立歴史と民俗の博物館 宮代町郷土資料館 我孫子市教育委員会 国立歴史民俗博物館 千葉県教育委員会 千葉県立中央博物館 千葉県立美術館 千葉県立房総のむら 船橋市教育委員会 八千代市立郷土博物館 出光美術館 太田記念美術館 大倉集古館 小川美術館 国文学研究資料館 国立西洋美術館 汐留ミュージアム 渋谷区立松濤美術館 静嘉堂文庫美術館 世田谷区立次大夫堀公園民家園 世田谷区立郷土資料館 泉屋博古館分館 タイムドーム明石（中央区立郷土天文館） 大東急記念文庫 たばこと塩の博物館 東京国立近代美術館 東京国立博物館 東京ステーションギャラリー 東京都江戸東京博物館 東京都写真美術館 東京都庭園美術館 東郷青児記念損保ジャパン日本興亜美術館 中富記念くすり博物館 日本書道美術館 ニューオータニ美術館 根津美術館 練馬区立美術館 八王子市郷土資料館 府中市立美術館 プリヂストン美術館 文化庁 松岡美術館 三井記念美術館 目黒区美術館 山種美術館 厚木市郷土資料館 神奈川県立歴史博物館 鎌倉国宝館 鎌倉市鶴木清方記念美術館 川崎市市民ミュージアム 川崎市立日本民家園 そごう美術館 松前記念館 玉川文化財研究所 横浜美術館 清春白樺美術館 山梨県立博物館 池田満寿夫美術館 諏訪市美術館 長野県信濃美術館 長野市立博物館 岐阜県現代陶芸美術館 岐阜県美術館 上原美術館 MOA美術館 静岡県立美術館 愛知県美術館 豊田市美術館 佐川美術館 アサヒビール大山崎山荘美術館 泉屋博古館 京都国立近代美術館 大阪市立東洋陶磁美術館 大阪市立美術館 能楽資料館 倉敷市教育委員会 荻野美術館 海の見える杜美術館 広島市現代美術館 ふくやま美術館 愛媛県美術館 高島華胄大正ロマン館 香川県立ミュージアム 出光美術館門司 熊本市現代美術館 熊本市立熊本博物館 大分県立歴史博物館 沖縄県教育委員会 那覇市歴史博物館

令和元年度 博物館実習依頼館園

今治市村上水軍博物館 入間市博物館 いわき市立美術館 上野の森美術館 賀川豊彦記念 松沢資料館 神奈川県立近代美術館 葉山館 川崎市立日本民家園 埼玉県立歴史と民俗の博物館 さいたま市立博物館 市立市川歴史博物館 シルク博物館 石洞美術館 世田谷区立郷土資料館 世田谷美術館 世田谷文芸館 致道博物館 千葉県立美術館 東京国立博物館 東京都江戸東京博物館 東京都写真美術館 東京富士美術館 東郷青児記念損保ジャパン日本興亜美術館 日本民藝館 府中市美術館 北海道開拓の村 民音音楽博物館 野球殿堂博物館

私

はかれこれ二十年ばかり、博物館で美術担当の学芸員をしていた。当時はいくら自分が苦労して企画した展覧会とはいえ、学芸員は黒子役に徹し、せいぜいミュージアムトークを行うぐらいが関の山であった。ところが今は堂々と図録の記名原稿は書くは、座談会と称してゲストとトークショーを組むはと華々しい。それは、とても良いことである。それを企画した学芸員の筆や肉声で語られることによつて、昔のモノでも現代とみるみる結びついていく。

学

芸員の重要な仕事の一つは、このようにモノの持つ意味を、分かりやすく、時宜に適した言葉で、人々に伝えるということにある。そういう点では、学芸員は語り部なのであり、それだからこそ社会において重要な役割を担っているのである。モノの持つ意味とは普遍のものでは決してない。時代々の光が当てられることで、モノの意味する面白さは変化していく。時にあせ

ず、何時の時代にも、新しい意味を付与されながら屹立するのが、マスターピースたる所以であろう。

と

はいえ自らは必ずしも語らず、モノに語らせるという技術の方がより大事であるし、それが学芸員商売の醍醐味でもある。モノが勝手に語るといふ恐ろしさを知っていればこそ、逆にそれを利用して語らせたい、という場合がなきにしもない。私もある作品を展覧会で借りることに、執念を燃やした経験がある。とまれ、そのモノが一つでないことも結構ある。ある空間に別のモノと組み合わせることによつて、また別の新たな光を発することがある。この作品の横にあなたの持っている作品を並べたい、それが私の夢だ、という渴望をいつまでも持ち続けている。そんな学芸員に、皆さんもなつて下さい。

『語り部としての学芸員』

成城大学文芸学部教授 相澤正彦

学芸員 名鑑 第2回

『為せばなる』

私は、一度別の大学を卒業後、成城大学に学士入学として学部三年生に入り直し、そこで初めて美術史を学びました。卒業後はためらうことなく院に進学しました。かなり回り道をしました。決して気まぐれではなく、大学で修めた学問を仕事に繋げたいと考え、短絡的な私は「美術史を修めて美術館学芸員になる」と決意したのです。

目標が（ようやく）定まり、しかも二度目の学生生活でしたから、もう後には引けないという思いと焦りに駆り立てられ聞かせながら、自分に何が足りないのかを考えさせられる日々でした。

一〇〇六年より、広島市現代美術館にて勤務していますが、「現代美術館」での勤務が決まったときは、

安堵と不安とがないまぜでした。というのも、美術館やギャラリーなどで現代美術を目にしていたものの、私にとっては気晴らし程度の鑑賞態度でしたし、それまでは「作品」自体が相手でしたが、現代美術ではそうはいかず、「作家本人」がいるのです。その状況に最初は戸惑いましたが、同時に新鮮でした。とはいえ当時はまだ漠然と、西洋近代絵画を所蔵する美術館に移りたい、そのためにはとにかくここで経験を積まなくては、と思っていました。不思議なことに三年ほど経った頃だったか、作家と一緒に仕事をすることが楽しくなり、そのまま今に至りま

厳密にいえば今の仕事は、学生時の研究領域から時代的に逸れてしまいましたが、同じ美

術の分野であることにかわりありません。主な業務は、展覧会の企画立案と実現、展覧会関連プログラムの実施、所蔵作品の状態把握や貸出対応などです。言うは易く行方は難し、思うようにいかないこと、大小厄介事の発生は日常茶飯事です。合間で作家や作品のリーサーにも取り組まなければなりませんし、さまざまな原稿のメットにも追われます。どんな仕事でも同じだとは思いますが、時間の工面は大変です。学芸員という職業は、専門知識があること、文章が書けることが求められることはなんとなくご存じだと思いますが、実はコミュニケーション能力も問われます。結局、あらゆる人々の協力なくしては、展覧会の実現は難しいからです。学生時代に勉学

に励むのはもちろん重要ですが、
いろんな立場や考え方の人と交流
し、話術を鍛えておくことも強く
お勧めします。

広島市現代美術館

学 芸 員

角 奈緒子

(2006年 文学研究科美学・美術史専攻博士課程後期中途退学)

「作家と展覧会の打ち合わせ中の筆者（多分、煮詰まっているところ）」

『学芸員になる前、なつた後』

私 は福島県にある郡山市立美術館に、2005年から

学芸員として奉職しています。当館は全国的にも珍しいイギリス美術を収集の柱にしており、イギリスの画家ターナーを研究している私にとっては、就職先として打って付けでした。ちょうど私が博士課程の単位を修得する年度に公募があり、運良く採用されました（「運良く」と書きましたが、後輩の皆さんは真に受けなくてください。死に物狂いで試験勉強をしたのです）。

こ れまで海外展を中心に多くの企画展に携わってきました。嬉しいことに、巡回展や作品借用などの業務で、成城出身の学芸員と一緒に仕事をすることがよくあります。本学出身の学芸員が多いことは、美術館業界では有名です。

大 学院では、院生として学会発表をしたり論文を書いたりする一方で、国立西洋美術館と



ブリヂストン美術館（現在、アーティゾン美術館）でインターン活動や学芸補助を行い、川崎市市民ミュージアムでは嘱託として働くという、四足の草鞋を履いたような生活を送っていました。人生でもっとも多忙の時期を過ごしたと思うのですが、美術史学と美術館業務のおもしろさを知り、寝食を忘れてのめり込んでいたので、辛いとは思いませんでした。

箸 にも棒にもかからない不肖の学生を、魔法の杖で救ってくださったのが指導教官の千足伸行先生（現在、本学名誉教授、広島県立美術館館長）です。先生の名講義を受けるたびに、美術史学にはまっていきました。体力の大切さを標榜していた先生らしく、夏休みにゼミ生と伊豆のスポーツセンターに行って、ひたすら自転車をこいだ合宿は、良い思い出です。

学 芸業務は、体力勝負の一面があります。展示作業では、展示台を運ぶなどして全身筋肉痛ということもあります。日本の学

芸員の仕事は、一言でいえば、「て
んてこ舞い」です。展覧会の準備
を進めながら、来年度の予算編成
を行い、実技講座を企画するとい
うような仕事を並行してこなさな
ければならないのです（先日は、
着ぐるみのクマになりました）。
苦勞の絶えない仕事ですが、来館
者から「素晴らしい展覧会だっ
た」、「作品を見て心が洗われた」
といった感

想をいただ
くと、この
仕事をやっ
ていて本当
に良かった
と思えます。

学芸員 名鑑 第3回

西洋の美 術館で

はキュレーター（展覧会企画）、
エデュケーター（教育普及）、コ
ンサヴェーター（保存修復）など
専門分野が確立しているのとは大
違いです。海外の学芸員から「日
本の美術館職員は超人なのか？
」と聞かれるたびに、いつも「万
能包丁（all-purpose knife）みたい
なものだ」と答えてはいるのです



郡山市立美術館 主任学芸員

富岡進一

（2005年 文学研究科美学・
美術史専攻博士課程後期単位修得退学）

が、ウケもしませんし、納得して
ももらえません。

日

本の学芸員にとって必要な
能力とはなんでしょうか？
美術史学や芸術学などの専門能
力、展覧会を開催する企画力や展
示力、予算獲得のための折衝力、
展覧会を周知する広報力など挙げ
ればきりがありません。

こ

れを聞くと学芸員を目指す
後輩の皆さんは、尻込みし
てしまいそうですが、安心してく
ださい。私自身がそういった能力
を十分に備えていないからです（
猛省）。私が少しでも自負できる
ものがあるとすれば、「情熱」と
「粘り強さ」くらいでしょうか。
これさえあれば、なんとかなりま
す。「情熱通れば、困難引っ込む」
です。学芸員を目指す後輩の皆さ
ん、がんばってください！心か
ら応援しています！

執筆者略歴

広島市現代美術館 学芸員 角奈緒子 SUMI NAOKO

略歴

2000年 文芸学部芸術学科学士入学
2002年 同学部卒業
2005年 文学研究科美学・美術史専攻博士課程前期修了
同年 文学研究科美学・美術史専攻博士課程後期入学
同年 10月より小金井市立はげの森美術館準備室にて嘱託学芸員として勤務
2006年 同大学院同研究科同課程中途退学
同年 4月より現職

企画した主な展覧会（会場は全て広島市現代美術館）

「金氏徹平展 splash & flake」2007年

「西野達展 比治山詣で」2007年

「この素晴らしき世界：アジアの現代美術から見る世界の今」2011～12年

「スリーピング・ビューティ」2014年

「俯瞰の世界図」2015年

「世界が妙だ！ 立石大河亞十横山裕一の漫画と絵画」2016～17年

「松江泰治―地名事典」2018年

郡山市立美術館 主任学芸員 富岡進一 TOMIOKA SHINICHI

略歴

1975年 生まれ。

2002年 文学研究科美学・美術史専攻博士課程前期修了

2005年 文学研究科美学・美術史専攻博士課程後期単位
修得退学

同年 郡山市立美術館学芸員として勤務

2007年 郡山市教育委員会文化課に学芸員として異動

2008年 郡山市立美術館学芸員として復職

2017年 郡山市立美術館学芸員として勤務

同年 『ターナー 風景の詩』展監修。同展への天皇
皇后両陛下下行幸啓（現在、上皇上皇后両陛下）

に際し御解説（会場・東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館）

現在に至る

イギリス美術を中心とした海外展を多く企画、開催。

主な書籍

『イギリス美術叢書Ⅳ ランドスケープとモダニティ』（共著、ありな書房）2019年

『西洋近代の都市と芸術 8 ロンドン アートとテクノロジー』（分担執筆、竹林舎）

2014年



【編集後記】

▲人がモノと関わる以上物事を進める上で様々な制約があり、時間は流れ有限である。ゆえに優先順位をつけなければならない。一般社会人が仕事の様々な局面で選択に迫られるのと同様に学芸員という仕事ももちろんそうである。

現場においてはいくつかの優先順位をつけ取捨選択をし、ある意味では不平等にならざるを得ない状況にも遭遇する。出陣作品、修復、収集方針により叶う作品・資料、評価額。そして被災文化財のレスキューしかり。

一方昨今、観光資源として文化財を利活用する動きが盛んである。そこには様々な思惑が働き、少なからず恩恵や時代のストリームからこぼれ落ちてしまうモノがあることは否めない。裏を返せば綺羅星のごとく輝くキラークンテンツというSランク、Aランクに比してあくまでB級文化財という構図がみえ隠れする。つまり文化的、歴史的価値を有する文化財を保存し利活用する裏側には、すでにある価値を強化させる図式を見て取れるかもしれない。

しかし作品・資料の潜在的な力とは本来それとはまるで相いれず、モノの持つストーリー、または見過ごされていたストーリーをみいだすことで、既存の価値を覆してしまうものであると考える。

価値とは普遍的で実に曖昧なものである。戦前につくられた未開封のまま残るキリンレモンの瓶、一点の持つ資料の力は輝き得ずともその一つ一つの集まりが大きな意味を生み出す文書群。巻頭で相澤氏のいう語り部としての学芸員を読み、どんな仕事でもそうであるが、学生に問われる学芸員の仕事の醍醐味とはまさにそういったことではないかはないかと考えた。

人生は選択の連続である。しばし立ち止まり熟考して選択するか、選択肢がなくなるまで放棄し続けるかをまず選択しなきゃならない。人生で何を最優先するか。生きてく上での優先順位を求められる。はたして誰が読むともわからない、この編集後記も選択の連続の中で書いた訳であるが。【編集部】

成城大学学芸員課程ニュースレター vol. 03
Seijo University Curator Course NewsLetter
発行：成城大学学芸員課程委員会
157-8511 東京都世田谷区成城 6-1-20
TEL 03-3482-9045
mail: gakugeti_nl_s@seijo.jp
編集担当 吉井大門 篠原聰
2019年11月1日発行